



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2020年4月号



高齢者疑似体験



3月3日、八十二銀行山ノ内支店の職員の方を対象に「高齢者疑似体験」を行いました。視界全体がぼんやりと見えにくくなる特殊なメガネをかけ、手足に重りとサポーターを装着して動きにくさを再現し、実際の店舗でお金を引き出す手続きをしてもらいました。体験後には「払い戻し用紙の枠が全く見えず、高齢者が文字をはみ出して書く理由が分かった」・「耳栓で相手が何を言っているのかさっぱり分からなかった」など、体験したからこそその感想を多く頂きました。

社会福祉協議会では、他にも車いすやアイマスクなど、年齢に関係なく体験できるプログラムを用意しておりますので、ご興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。



思い出のランドセル収集活動にご協力ありがとうございました！



つつみ住民活動センターにてランドセルの収集活動を開催しました。新型コロナウイルスの拡大防止対策ということでボランティアによる会場内のお茶出しは行わず、規模を縮小しての開催でしたが、当日はランドセルの他にも文房具、本、衣類などもたくさん集まり、多くの参加者に足を運んで頂くことができました。

今年はランドセル31個、本・DVD3箱、衣類15箱という結果となりました。ランドセルはNGO団体を通してアフガニスタンへ、本・DVDは県内の団体に買い取ってもらい、売り上げを国内の犯罪被害者支援の為に、衣類は国内の団体を通して買い取り額と衣類そのものを発展途上国に寄付させていただきます。頂いたもの全てが必要とされている方に届きます。ご協力ありがとうございました。



感謝の声

「こんなに素敵なランドセルと学用品をもらえるなんて。天国のお父さんが夢を叶えてくれたんだと思いました。」(アフガニスタン・シャマさん)

社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会
令和2年度 事業計画

【視点】「一人を支え、地域を支え、
つくり出そう安心な町」

いよいよ新年度が始まりました。社協の事業内容をご理解いただき、活動の輪を広げましょう。

社会福祉協議会は、社会福祉法で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体（福祉サービスなどを利用する住民を支援する団体）」と規定されており、「住民の参加を基本とし、福祉関係者をはじめ幅広い分野の関係者・団体と共に地域福祉（保健福祉）の推進のため、計画的・協働的（共働的）に諸問題の解決に取り組み、住民が安心して暮らせる地域づくりを進める社会福祉法人（非営利団体）」です。「地域福祉の推進」を再確認し、「誰もが住みなれた場所で、その人らしく暮らせる地域づくり」のため、計画的に事業を実施・展開していきます。

人材育成事業

*住民主体による福祉活動を推進し、創造性豊かな住民活動（ボランティア活動）の中心となる人材の育成や福祉・生涯学習を積極的・計画的に推進する。更に、つつみ住民活動センターを拠点と位置づけ、住民や活動等をつなぐ「つながりの要（拠点）」として推進する。

また、町生活支援体制整備事業「生活支援コーディネーター業務」の受託にあたり、以下の事業を通じて、事業趣旨である生活支援の担い手の養成やサービス開発等を推進する。

- ①ボランティア育成・支援事業（ボランティアコーディネート）
 - ・ボランティア講座（講習会・セミナー）の開催
 - ・ボランティア交流会の開催
 - ・ボランティア研修会・視察の実施
 - ・山ノ内町住民活動センター運営委員会（団体・個人）支援
 - ・ボランティア情報誌“つつみこみ亭”の発行（年4回の季節号）
 - ・住民活動センター運営委員会ホームページの充実
(<http://yamanouthi-zyukatu.org/>)

②福祉学習事業

- ・福祉協力校（3小学校・中学校）への協力・支援（福祉学習の推進）
- ・学生や一般市民を対象としたボランティア体験事業

地域福祉啓発事業

*山ノ内町住民をはじめ、関係団体・機関に広く福祉情報を広め、地域福祉の推進に対する意識を高める。

- ①ふれあい広場の開催（企画・実行支援）
- ②社会福祉大会の開催
- ③地域福祉活動計画の作成（地域に出向き調査等）に向けた取り組み
- ④社協広報誌“ちからこぶ”の発行
（ボランティア情報誌の別冊発行）
- ⑤社協ホームページの充実
(<http://www.honobono-shakyo.or.jp>)
- ⑥地域の縁側事業の研究
- ⑦地域の食堂事業の研究

サービス提供業務

*住民一人ひとりが安心して、満足のいく生活ができるように、質の高い各種サービスを提供します。

- ①居宅介護支援事業所の運営（介護保険法）
- ②通所介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
※地域福祉センターデイサービスの一部地域密着型サービスへの区分の研究・実施
- ③訪問介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
- ④福祉用具貸与事業所の運営（介護保険法）
- ⑤就労継続支援（B型）事業所の運営（障害者総合支援法）
- ⑥障害者相談支援事業所「みのり」の運営（障害者総合支援法）
- ⑦地域支援事業の通所型サービスA事業所 和（なごみ）の運営
訪問型サービスA事業所の運営
- ⑧地域活動支援センター（豆の家）の受託
- ⑨新規事業展開の検討・実施
 - ・県次世代ヘルスケア産業協議会による、おもてなしの宿事業（訪問介護事業）の検討・実施
 - ・生活支援コーディネーターの実施

住民活動支援事業

*山ノ内町で暮らす住民の日常的な生活を支援し、組織結成及び活動支援、ネットワークづくりを推進します。

①支援事業

- ・配食サービス（交流会食会の実施：9月頃予定）
- ・脳元気教室
- ・地域福祉活動推進団体支援（いきいきサロン支援）
- ・福祉団体支援
- ・重度障がい者外出支援（個別外出支援）
- ・高齢者いきがい活動（手芸教室）
- ・障がい者支援（障がい者スポーツレクの開催等）
- ・障がい者（児）社会参加支援（余暇活動「つばさの会」）
- ・一人親支援
- ・一人暮らし高齢者支援（一人暮らし高齢者おたっしや会）
- ・一人暮らし高齢者安否確認（訪問見守り事業の充実）
- ・介護者支援
（介護者リフレッシュ教室・介護者リフレッシュ旅行）
- ・歳末助け合い運動（施設慰問・おせち料理購入補助）
- ・災害等支援活動（災害時住民支え合いマップ）
- ・買い物弱者支援（わくわく商店街）
※町「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」と連携し、わくわく商店街での健康教育・健康相談等コーナー（町担当職員の配置）の設置
- ・福祉車両貸出（車イス用リフト付き自動車）
- ・学習支援事業（県受託）

②権利擁護事業・金銭貸付事業

- ・金銭管理・財産保全サービス
- ・日常生活自立支援事業（準基幹的）
- ・くらしの資金・高額医療費貸付事業（独自事業）
- ・生活福祉資金貸付事業 ・関係事業の相談・支援
- ・生活困窮者自立支援法に伴う「まいさば飯山」との連携
- ・成年後見制度に伴う「圏域内権利擁護センター」との連携

③結婚相談所事業

- ・結婚相談所の開設（毎週火曜日・第2土曜日午前）
- ・ふれあい交流会の開催
（特に友好姉妹都市への女性参加者の広報、ホームページの活用）
- ・二市二郡連絡会議として広域イベント（ii 出会い in 北信州）
- ・男性登録者への啓発学習会の強化
- ・県マッチングシステムの導入

地域福祉関係事務

*福祉の向上につながる各種関係業務について行政と連携しながら、広く住民の理解をいただき積極的に推進します。

- ①日赤長野県支部山ノ内町分区事務
 - ・赤十字募金の実施 ・義援金等の受付
 - ・災害被災者支援（物品・見舞金）
 - ・赤十字講習会の開催 ・赤十字奉仕団事務
- ②長野県共同募金会山ノ内支会事務
 - ・赤い羽根共同募金の実施
 - ・災害被災者支援（見舞金）

法人運営《令和2年度会計予算概要》

* 推進する事業が適切に運営され、広く住民の理解がいただけるように、安定経営の維持、確立をめざします。

【支出】

(単位：千円)

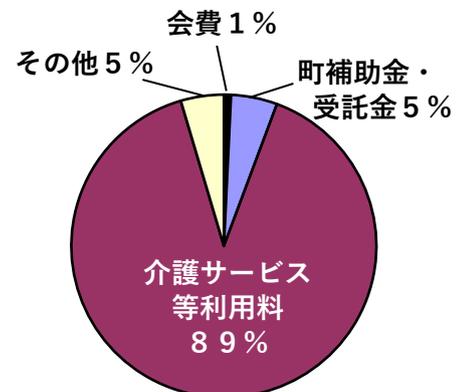
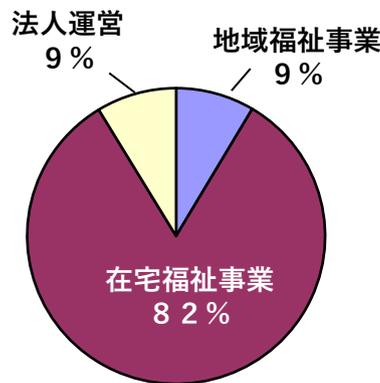
【収入】

(単位：千円)

地域福祉	地域福祉事業	44,205
	共同募金配分金事業	1,523
在宅福祉	介護保険	353,003
	ヘルパー	50,754
	デイサービス	164,500
	つつみデイサービス	66,399
	ケアマネージャー	52,555
	福祉用具	18,795
	障がい者自立支援	60,861
	ヘルパー	7,048
	デイサービス	2,703
	就労継続支援事業所	43,779
	障がい者相談支援事業所	7,331
	通所型サービスA 和 (なごみ)	22,052
	豆の家	7,513
法人運営		46,594
合計		535,751

会費	4,020	
町補助金・受託金	26,296	
介護サービス等利用料	402,618	
寄付金	1,000	
共同募金配分金	1,316	
くらしの資金償還金	2,000	
事業参加費	812	
その他	19,279	
前年度繰越金	78,410	
合計		535,751

- ① 理事会の充実・強化
 - ② 役職員の研修・学習会の開催
 - ③ 社協会費の加入促進
 - ④ 経営診断事業の実施
 - ⑤ 個人情報保護に関すること
 - ⑥ 社協職員の福利厚生
- 加えて県内5社協経営研修会の充実



※介護サービス等に関わる経費が多く占めておりますが、健全で無駄のない事業展開を実施し、地域社会福祉事業の充実を図れるよう努力します。

Information

【問い合わせ】社協事務局 電話：33-1105 FAX：33-8413
 つつみ住民活動センター 電話：33-2810 FAX：33-2830

◆日赤活動資金へご協力のお願い◆

赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただく日赤活動資金に支えられています。今年も4月中旬から全戸配布により実施させていただきますので、よろしくお願いいたします。



いのちをつなぐ9つの赤十字事業は、皆さまによって支えられています。

- ① 災害救護活動
- ② 救急法等の講習
- ③ 青少年赤十字活動
- ④ 赤十字奉仕団活動
- ⑤ 看護師養成
- ⑥ 国際活動
- ⑦ 赤十字病院
- ⑧ 赤十字血液センター
- ⑨ 赤十字乳児院

～社協の予定～

4月

10	金	
11	土	結婚相談所(9:00~12:00)
12	日	
13	月	
14	火	結婚相談所
15	水	
16	木	ほのぼのランチ ふれあい広場実行委員会 (福祉センター)
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	結婚相談所
22	水	
23	木	ほのぼのランチ
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	結婚相談所
29	水	【昭和の日】 デイサービス等祝日営業
30	木	ほのぼのランチ
5月	1	金
2	土	
3	日	【憲法記念日】
4	月	【みどりの日】
5	火	【こどもの日】
6	水	【振替休日】
7	木	ほのぼのランチ
8	金	住民活動センター運営委員会総会 (つつみ住民活動センター)
9	土	結婚相談所(9:00~12:00)
10	日	
11	月	

★ご寄付をいただきました★

みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます



山ノ内中学校
ふれあい委員会 様

アルミ 240 kgを換金し、
四点杖と防水シートをいただきました。

匿名様 10,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。

なお、その他にトイレトーパーや食材料、車イスなど寄付をいただきました。お名前等は省略させていただきますがお許し願います。

温かいご芳志、誠にありがとうございます。

★ご寄付をいただきました★

みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます

中高防犯協会連合会 様 10,000円

お寄せいただいた寄付金は、「山ノ内」みんなの食堂に活用させていただきます。

温かいご芳志、誠にありがとうございます。

◆開催中止のお知らせ◆

わくわく商店街・脳元気教室・手芸教室

新型コロナウイルスの影響により、5月10日(日)まで上記の開催を中止します。

その後の予定につきましては、次月号にてお知らせいたします。ご理解の程よろしくお願いたします。

編集後記

今年には新型コロナウイルスの影響で、例年のない新年度の始まりとなってしまいました。しかし、桜の開花を楽しみにしながら、前向きな気持ちで毎日を過ごしていきたいです。(MT)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通信ちからこぶ 令和2年4月9日発行
- 発行者 山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穂3371-2 山ノ内町地域福祉センター内
- TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp>
- E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会

社協 HP

